

ビタミンB₁主薬製剤 キューピーコーワ*i*プラス

パソコンやスマートフォン、タブレット端末の継続的な使用などからくる眼の奥の疲れ(眼精疲労)や肩こりは、血行不良や筋肉の緊張などが原因で生じる症状です。

キューピーコーワ*i*プラスは、これらの症状を緩和するビタミンB₁を身体へ取りこまれやすくした活性型ビタミンB₁(ベンフォチアミン)を主成分として、末梢血管を拡張して血流量を増加させるヘプロニカート、オキソアミヂン末(ニンニク抽出成分)、L-アスパラギン酸マグネシウム・カリウム、さらにはガンマ-オリザノール、シアノコバラミン、トコフェロールコハク酸エステルカルシウムといった7種類の成分を同時配合しています。本剤をおのみになりますと、有効成分が血流に乗って補給され、エネルギー代謝を改善し、眼の奥の疲れや肩こりをラクにしてくれます。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

妊婦又は妊娠していると思われる人。

🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、胃部不快感、胃痛
精神神経系	頭痛
その他	ほてり

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
軟便、下痢、口のかわき
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

1. 次の諸症状の緩和：
眼精疲労、筋肉痛・関節痛(肩こり、腰痛、五十肩など)、神経痛、手足のしびれ、便秘
2. 脚気
「ただし、これら1・2の症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談してください。」
3. 次の場合のビタミンB₁の補給：
肉体疲労時、病中病後の体力低下時

用法・用量

下記の量を水又は温湯で服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2～3錠	1回
15歳未満の小児	服用しないこと	

●朝・昼・晩、食前・食後にかかわらず、いつでも服用できます。

<用法・用量に関連する注意>

用法・用量を厳守してください。

成分・分量(3錠中)

成分	分量	働き
ヘブロニカート	100.0mg	末梢血管を拡張し、血流量を増加させることで、すぐれた血流促進効果を発揮します。
ベンフォチアミン 〔チアミン塩化物塩酸塩 (V.B ₁) として〕	138.3mg (100.0mg)	活性型ビタミンB ₁ と呼ばれ、筋肉・神経の働きを円滑にし、眼精疲労をはじめ、身体の疲れなどに効果を発揮します。
オキソアミチン末	60.0mg	ニンニクから抽出した成分で、ニンニク特有のニオイが抑えてあります。ビタミン類の吸収促進作用や血流促進作用によって眼精疲労などに効果を発揮します。
L-アスパラギン酸マグネシウム・カリウム	300.0mg	体内でのエネルギー産生を助け、眼精疲労、肩こりなどに効果を発揮します。
ガンマ-オリザノール	10.0mg	有効成分が協調して働くことで、筋肉・神経の働きを円滑にし、肩こり、腰痛などを改善します。
シアノコバラミン (V.B ₁₂)	60.0μg	
トコフェロールコハク酸エステルカルシウム 〔dl-α-トコフェロールコハク酸エステル(V.E)として〕	51.79mg (50.0mg)	

〔添加物〕ヒドロキシプロピルセルロース、セルロース、クロスボビドン、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、白糖、アクリル酸エチル・メタクリル酸メチル共重合体、ポリオキシエチレンニルフェニルエーテル、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、タルク、アラビアゴム、炭酸Ca、ゼラチン、酸化チタン、カルナウバロウ

保管及び取扱い上の注意

- (1) 高温をさけ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えしないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 水分が錠剤につくと、錠剤表面が変色したり、亀裂を生じたりすることがありますので、水滴を落としたり、ぬれた手で触れないでください。誤って錠剤をぬらした場合は、ぬれた錠剤を廃棄してください。
- (5) 容器の中の詰め物は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するために入れてあるもので、キャップをあけた後は、必ず捨ててください。
- (6) 容器のキャップのしめ方が不十分な場合、湿気などにより、品質に影響を与える場合がありますので、服用のつどキャップをよくしめてください。
- (7) 容器の落下等の衝撃により錠剤に亀裂が入り、品質に影響を与える場合がありますので、外箱に入れて保管するなど、取扱いに注意してください。
- (8) 外箱及びラベルの「開封年月日」記入欄に、キャップをあけた日付を記入してください。
- (9) 使用期限(外箱及びラベルに記載)をすぎた製品は服用しないでください。また、一度キャップをあけた後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安に服用してください。



本製品に関するお問い合わせは、お買い求めのお店又は
興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センターへお願いします。
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
電話受付時間：月～金（祝日を除く）9:00～17:00

